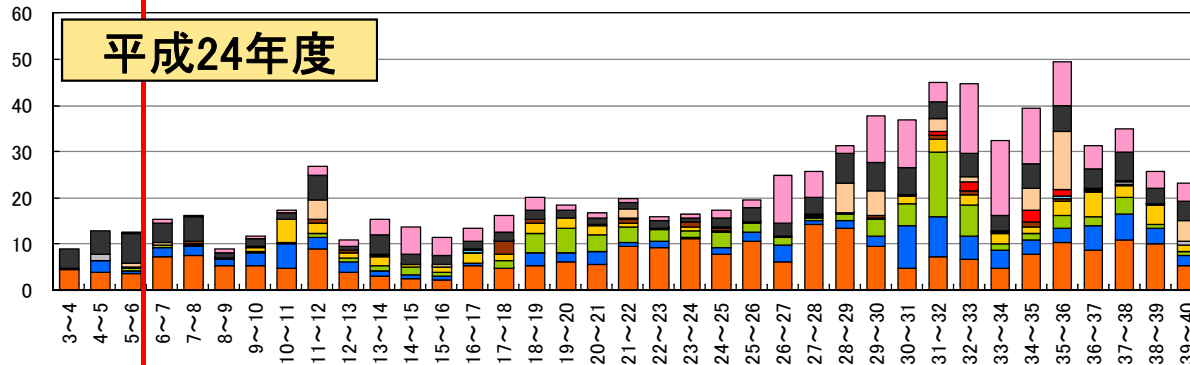
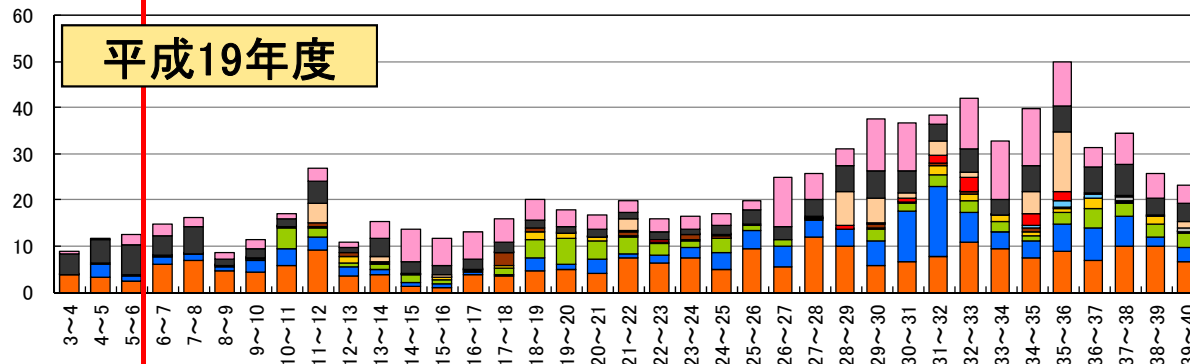
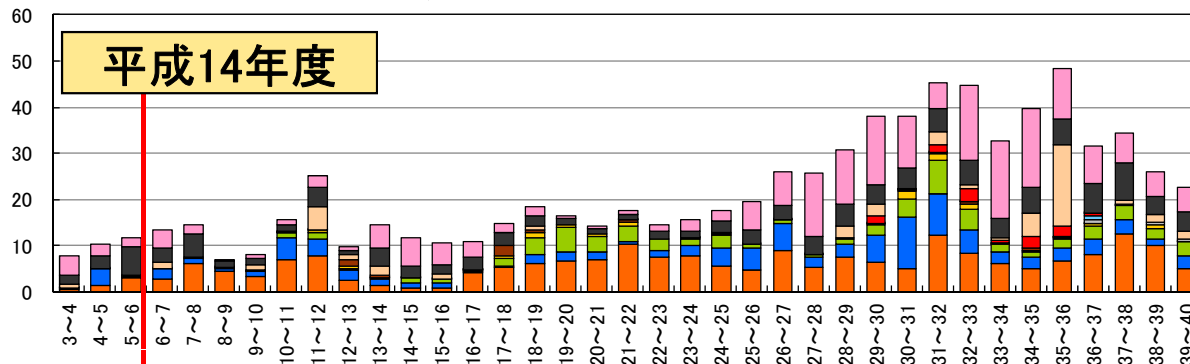


生物の生息・生育状況の変化の評価【植物】

■植生面積の経年変化

- 各年度において、多年生広葉草本群落を主体とした草地在広く分布状況。
- ヨシ群落の分布面積は、ほぼ横這いの状況。

植生面積
(ha)



- 人工草地
- 人工構造物
- グラウンドなど
- 果樹園・畑
- 沈水植物
(沈水植物群落等)
- 自然裸地
- 植林地
(竹林等)
- 低木林
- 河畔林
(ヤナギ高木林等)
- ヨシ原・オギ原
- 草地
(多年生広葉草本群落等)

長良川河口堰(河口から5.4km)

河口からの距離(km)

草地	約208ha
ヨシ原・オギ原	約102ha (約27ha)
河畔林	約68ha
低木林	約12ha



草地	約226ha
ヨシ原・オギ原	約123ha (約21ha)
河畔林	約70ha
低木林	約19ha



草地	約250ha
ヨシ原・オギ原	約97ha (約26ha)
河畔林	約81ha
低木林	約54ha

注)ヨシ原・オギ原の植生面積
上段は、ヨシ原とオギ原を合計した値
下段の括弧書きの値は、ヨシ原のみの値